

# 2023 年(令和 5 年)度事業報告書

(2023 年(令和 5 年)年 4 月 1 日から 2024 年(令和 6 年)3 月 31 日まで)

一般財団法人 関西情報センター

## 目 次

一. 概 況	1
二. 総務事項	2
三. 事 業	4
<u>1. 調査研究、普及・啓発事業</u>	
＜情報化及び産業の活性化に関する調査研究事業＞	
(1) AI・IoT活用によるビジネスイノベーションに関する調査 － e-Kansai レポート －	4
＜情報化及び産業の活性化に関する普及・啓発事業＞	
(2) 持続可能な社会の実現にむけた IT の役割に関するシンポジウム － インフォテック 2023 －	5
(3) IT戦略の再構築とビジネス・イノベーションに関するセミナー	6
(4) 関西CIOカンファレンス	11
<u>2. ビジネス・政策支援事業</u>	
(1) サイバーセキュリティ研究会	11
(2) 関西DX推進プラットフォーム事業	13
(3) 未来創造サロン	15
(4) プライバシーマーク研修事業	15
(5) 地方シンクタンク協議会	15
(6) PMS構築・実践セミナー	17
(7) 関西防災減災推進プラットフォーム連絡会	17
(8) スマートインフラセンサ利用研究会	18
(9) 地区防災計画研究会	21
<u>3. 国・自治体・企業等におけるプロジェクトの受託</u>	
(1) 令和5年度「地域のセキュリティコミュニティの強化に向けた調査研究及び インシデント演習等の運営の請負」(総務省)	22
(2) 中小企業サイバー攻撃被害事例収集等業務(独立行政法人情報処理推進機構)	23
(3) 地区防災計画策定支援業務	24
(4) 地震・津波防災訓練等業務(内閣府)	24
(5) 地区防災計画による津波等の災害に関する共助意識の向上のための調査・検討業務 (内閣府)	24

<u>4. 情報化推進事業</u>	
(1) 公共施設情報システムサービス .....	26
(2) 情報セキュリティシステム構築支援事業(セキュアサポートサービス等) .....	26
<u>5. 社会システム支援事業</u>	
<社会保健・福祉サービスソリューション>	
(1) 健康保険組合業務システムの開発・運用事業 .....	27
(2) 健康管理ソリューション及び各種インターネットサービスの開発・提供事業 .....	27
<u>6. 情報化社会基盤整備事業</u>	
(1) プライバシーマークの審査、認定 .....	27
<u>7. 広報・交流活動事業</u>	
(1) 新春講演会及び交歓会 .....	28
(2) メールマガジン、ホームページ .....	28
(3) 事業活動のPR強化 .....	28

## 一. 概 況

2023年度は「中期事業運営計画 2024」中間年であり、「DX の社会実装支援」、「安全・安心な社会への貢献」、「財団運営基盤の強化」の3本の柱と重点取組事項を踏まえ1. 調査研究、普及・啓発事業、2. ビジネス・政策支援事業、3. 情報化推進事業、4. 社会システム支援事業、5. 情報化社会基盤整備事業の5つの事業に継続して取り組んだ。

### 1. 調査研究、普及・啓発事業

資料性の高いレポートとして広く公表し、地域全体の情報化の推進に貢献することを目的とした「e-Kansai レポート」では、「ハピネス・ドリブン・エコノミーの担い手とDXの役割」をテーマとして、DXの進捗状況の実態調査を実施した。「インフォテック2023」では、「建築・まちづくりの未来～デジタル空間と生成AIがもたらすもの～」をテーマにシンポジウムを開催した。また、「関西CIOカンファレンス」では、「DXで見えて来た?! 新たなマーケット」をテーマに先進事例の紹介やパネルディスカッションによる意見交換の場を提供した。

### 2. ビジネス・政策支援事業

「サイバーセキュリティ研究会」では、賛助会員企業をはじめとする関西企業や自治体、組織等におけるサイバーセキュリティ確保に向け、情報提供や人材育成、コミュニティ醸成にかかる各種活動を実施すると共に、情報交換の場、ネットワーク作りの場としてサロンを開催した。また、「関西DX推進プラットフォーム事業」では関西のモノづくり関連中堅・中小企業等を中心に、DX・サイバーセキュリティの実装を強力に推進し、地域産業全体の活性化を進めると共に、ハピネス・ドリブン・エコノミーにつながる新たなビジネスアイデアや知見を得るためのセミクローズドサロンとして、「未来創造サロン」を開催した。

また、企業BCP等を目的に災害情報共有化を目指す「関西防災減災推進プラットフォーム」の企画を進めると共に、「スマートインフラセンサ利用研究会」ではインフラ構造物の維持管理に加えて、防災減災へのセンサ活用の推進を行った。

その他、国・自治体等におけるプロジェクトを受託し事業を進めた。

### 3. 情報化推進事業

自治体に対しスポーツ施設や文化施設の予約機能や抽選機能を装備した「公共施設情報システムサービス(OPAS/ESPAL)」の安定サービスを提供した。

### 4. 社会システム支援事業

「健康保険組合業務システムの開発・運用事業」については、健保基幹システムを中心に様々な健保システムサービスについて安定した運用サポートを実施すると共に、「健康管理ソリューション及び各種インターネットサービスの開発・提供事業」についても、引き続き安定運用を実施した。また、新たに健康保険組合と加入事業所間でのセキュアなデータ授受サービス(Kenpo eXpress : KX)を構築し、事業化に向けた提案活動を行った。

### 5. 情報化社会基盤整備事業

個人情報保護の推進を目的とし、プライバシーマーク付与に係る審査、付与適格決定可否等の業務を継続して実施し、個人情報の保護などデジタル社会の基盤整備に貢献した。

## 二. 総務事項

### 1. 役員等の異動

当期における評議員の異動は、次のとおりである。

年月日	就任	退任
2023年4月28日	井内 摂男	宮城 勉
2023年4月28日	藤本 秀司	生井 昌樹
2023年6月21日	原 隆浩	下條 真司
2023年9月1日	北山 泰三	上原 一郎
2024年3月31日		森永 真世

当期における理事の異動は、次のとおりである。

年月日	就任	退任
2023年6月21日	藤原 修三	
2023年9月1日	高橋 覚	橘高 淳
2024年3月31日		吉村 和彦

当期における監事の異動は、次のとおりである。

年月日	就任	退任
2023年4月28日	藤山 光雄	
2023年6月30日		長谷川 友安
2023年9月1日	富岡 洋光	

### 2. 賛助会員

賛助会員は、入会4社、退会2社となり、2023年度末会員数は、173社となった。

### 3. 評議員会

2023年4月28日 第28回臨時評議員会(決議の省略の方法による)

- 決議事項
- ・評議員2名辞任につき2名選任の件
  - ・監事1名選任の件

2023年6月21日 第29回定時評議員会(Web会議システム併用開催)

- 決議事項
- ・2022年(令和4年)度財務諸表等承認の件
  - ・評議員1名選任の件
  - ・理事1名選任の件

- 報告事項
- ・2022年(令和4年)度事業報告について
  - ・2022年(令和4年)度公益目的支出計画実施報告書について
  - ・2023年(令和5年)度事業計画書について

- ・2023年(令和5年)度収支予算書について

2023年9月1日 第30回臨時評議員会(決議の省略の方法による)

- 決議事項
- ・評議員1名選任の件
  - ・理事1名選任の件
  - ・監事1名選任の件

#### 4. 理事会

2023年4月17日 第56回臨時理事会(決議の省略の方法による)

- 決議事項
- ・評議員会決議の省略についての決定
  - ・評議員2名選任につき、その候補者決定の件
  - ・監事1名選任につき、その候補者決定の件

2023年6月1日 第57回通常理事会(Web会議)

- 決議事項
- ・2022年(令和4年)度事業報告承認の件
  - ・2022年(令和4年)度財務諸表等承認の件
  - ・2022年(令和4年)度公益目的支出計画実施報告書承認の件
  - ・理事1名新任につき、その候補者決定の件
  - ・定時評議員会招集決定の件

報告事項

- ・職務執行状況報告について

2023年6月21日 第58回臨時理事会(Web会議システム併用開催)

- 決議事項
- ・担当理事選定の件
  - ・常勤理事の報酬支給額の件
  - ・事務局長任命の件

2023年8月24日 第59回臨時理事会(決議の省略の方法による)

- 決議事項
- ・評議員会決議の省略についての決定
  - ・評議員1名選任につき、その候補者の決定の件
  - ・理事1名選任につき、その候補者の決定の件
  - ・監事1名選任につき、その候補者決定の件

2023年12月7日 第60回通常理事会(Web会議システム併用開催)

- 報告事項
- ・DX推進事業の新展開について
  - ・「関西防災減災推進プラットフォーム」構想の進捗状況について
  - ・職務執行状況報告について

2024年3月27日 第61回通常理事会(Web会議システム併用開催)

- 決議事項
- ・2024年(令和6年)度事業計画の件
  - ・2024年(令和6年)度予算の件
  - ・役員賠償責任保険更新の件

- ・理事1名選任につき、その候補者の決定の件
  - ・臨時評議員会招集の決定の件
- 報告事項 ・職務執行状況報告について

## 5. 政策委員会

2023年11月22日 第91回委員会 (Web会議システム併用開催)

講話 ・「関西経済の活性化に向けて」

経済産業省 近畿経済産業局長 信谷 和重 氏

議事 ・DX推進事業の新展開について

・「関西防災減災推進プラットフォーム」構想の進捗状況について

2024年3月4日 第92回委員会 (Web会議システム併用開催)

議事 ・「2024年度 KIIS 事業運営計画」について

## 6. 職員

職員1名増により、2023年度末においては42名である。

# 三. 事 業

## 1. 調査研究、普及・啓発事業

### <情報化及び産業の活性化に関する調査研究事業>

#### (1) AI・IoT活用によるビジネスイノベーションに関する調査

##### － e-Kansai レポート －

デジタル・トランスフォーメーション(以下「DX」と記載)の進展とその先の経済社会を展望するため、「ハピネス・ドリブン・エコノミーの担い手とDXの役割」をテーマとし、神戸大学・原田教授を主査とする委員会を立ち上げ調査研究を進めた。企業約5,000社を対象としたアンケート調査、及び企業の取り組みについて深掘りするヒアリング調査を順次実施するとともに、次の日程で委員会を開催した。これらの取り組みにより、「ハピネス・ドリブン・エコノミー」を志向したDX推進の展望について検討を行った。

##### ■2023年度 e-Kansai レポート委員

主 査：神戸大学大学院 経営学研究科 教授

原田 勉 氏

副 主 査：近畿大学 経営学部 教授

布施 匡章 氏

委 員：神戸国際大学 経済学部 経済経営学科 教授

松崎 太亮 氏

住友電気工業株式会社 執行役員・情報システム部長

高橋 覚 氏

一般財団法人日本情報経済社会推進協会 常務理事・電子情報利活用研究部部長

坂下 哲也 氏

株式会社日本総合研究所 調査部長 チーフエコノミスト

石川 智久 氏

##### ■e-Kansai レポート委員会

(第1回)

概 要：昨年度調査の結果報告並びに今年度調査に関する方向性の提示と議論を実施

日 時：2023年10月16日(月) 13:00～15:00

実施方法：オンライン

- 議 事：1. 「e-Kansai レポート 2023」調査結果概要について  
2. 「e-Kansai レポート 2024」調査企画案について  
3. 全体討議  
4. その他

(第2回)

概 要：今年度アンケート調査報告(速報)ならびにアンケート調査(進捗)の報告後、全体討議を実施

日 時：2024年2月7日(水) 10:00～12:00

実施方法：オンライン

- 議 事：1. 「e-Kansai レポート 2024」アンケート調査報告(速報)について  
2. 「e-Kansai レポート 2024」ヒアリング調査(進捗)について  
3. 全体討議  
4. その他

(第3回)

概 要：今年度アンケート調査結果概要ならびに報告書骨子案について事務局より説明後、全体討議を実施

日 時：2024年3月28日(木) 10:00～12:00

実施方法：オンライン

- 議 事：1. 「e-Kansai レポート 2024」(2023年度調査)調査結果概要について  
2. 全体討議  
3. その他

ハピネス・ドリブン・エコノミーとは：  
DXの進展を踏まえ、デジタル技術によって個人や社会全体の「幸せ(ハピネス)」を志向した製品・サービスの創出・提供を加速度的に推進することにより、世界のマーケットシーンを先導していこうとする考え方。

## <情報化及び産業の活性化に関する普及・啓発事業>

### (2) 持続可能な社会の実現にむけたITの役割に関するシンポジウム

#### － インフォテック 2023 －

7月12日に第1回企画運営委員会、10月11日に第2回企画運営委員会(委員長：西日本電信電話株式会社 ビジネス営業本部 エンタープライズビジネス営業部 公共営業部長 笹倉 康伸 氏)を開催。インフォテック 2023 のテーマ、講師案について審議いただいた上で、11月20日に、インフォテック 2023 を次のとおり開催した。2023年度は、DXや画像生成AIを用いて都市空間や居住空間のデジタルツインを構築し最適化することにより人々の幸福感や快適性を実現する研究や技術を紹介し、その結果もたらされる経済的・社会的な変革の姿を展望し、参加企業、団体の今後の取り組みの参考となるような講演およびパネルディスカッションを実施した。

- ・開催日時 2023年11月20日(月) 13:00～17:30
- ・開催方法 ハイブリッド開催(会場：グランフロント大阪北館 4F・ナレッジシアター  
YouTube Live 配信)
- ・テ ー マ 「建築・まちづくりの未来 ～デジタル空間と生成AIがもたらすもの～」
- ・プログラム

主催者挨拶：一般財団法人関西情報センター 会長

森下 俊三

来賓挨拶：経済産業省 近畿経済産業局長 信谷 和重 氏

基調講演：「建築・まちづくりの未来 ～DXとAIがもたらすもの～」  
大阪大学 大学院工学研究科 環境エネルギー工学専攻 教授 矢吹 信喜 氏

特別講演：「デジタル社会における新しいまちづくり」  
独立行政法人情報処理推進機構 デジタル基盤センター長 平本 健二 氏

講演 1：「3次元点群データによるデジタルツイン空間の構築  
～実寸でのミラーワールド／デジタルツイン構築の必要性～」  
クモノスコーポレーション株式会社 執行役員  
営業本部 ゼネラルマネージャー 船越 亮 氏

講演 2：「デジタル変革による建築・まちづくり」  
株式会社竹中工務店 執行役員 デジタル室長 博士(工学) 岩下 敬三 氏

講演 3：「画像生成AIを用いた新しいまちづくりや建築設計」  
株式会社mign 代表取締役 博士(工学)／京都大学特任助教 對間 昌宏 氏

オープンディスカッション：  
テーマ「建築・まちづくりの未来 ～デジタル空間と生成AIがもたらすもの～」  
【ファシリテータ】  
大阪大学 大学院情報科学研究科 研究科長・教授 原 隆浩 氏  
【パネリスト】  
大阪大学 大学院工学研究科 環境エネルギー工学専攻 教授 矢吹 信喜 氏  
独立行政法人情報処理推進機構 デジタル基盤センター長 平本 健二 氏  
クモノスコーポレーション株式会社 執行役員  
営業本部 ゼネラルマネージャー 船越 亮 氏  
株式会社竹中工務店 執行役員 デジタル室長 博士(工学) 岩下 敬三 氏  
株式会社mign 代表取締役 博士(工学)／京都大学 特任助教 對間 昌宏 氏

・参加者：223名（参加登録者 303名）

うち 会場参加：66名（参加登録者 96名）

オンライン視聴者数(ユニーク視聴者数)：157人（参加登録者 207人）

### (3) IT戦略の再構築とビジネス・イノベーションに関するセミナー

賛助会員等への最新情報提供を目的とし、次のとおり無料セミナーを企画・実施した。

#### ①ソリューションセミナー(株式会社 BESW 共催)

コロナ禍における WEB マーケティングの重要性は高まる中、特に SNS を活用したプロモーション戦略は広く行われている。一方で、地方の中・小都市では SNS を効果的に活用できていないケースが多く、SNS に対しては運営方法が分からず消極的な企業も数多く存在するのが現状である。本セミナーでは SNS の分析方法から集客へつなげるノウハウ、SNS を活用したソーシャルリクルーティング方法を学ぶ場として開催した。

テーマ：どんな企業でも明日から出来る！SNS 初心者のための SNS を最大限に利用して  
集客・採用をする方法

開催日時：2023年6月27日(火) 14:00～15:00

開催形式：オンライン配信(Zoom ウェビナー)

共催：一般財団法人関西情報センター、株式会社 BESW

プログラム：

14:00～14:05 開会挨拶

一般財団法人関西情報センター 常務理事 竹中 篤

14:05～14:45 講演：「どんな企業でも明日から出来る！SNS 初心者のための SNS を最大限に利用して集客・採用をする方法」

株式会社 BESW 代表取締役社長 田中 千晶 氏

14:45～14:50 主催者より各事業のご案内

14:50～15:00 質疑応答・クロージング

参加者数：51 名

## ②サイバーセキュリティ・リレー講座

社会においてデジタル化・DX の重要性が広く認知され、具体的な取り組みがスタートしつつある中、DX を推進する上でサイバーセキュリティは必要不可欠な要素となっている。こういった中、サイバーセキュリティ担当者が、予測不可能なインシデント等に対して、原理・原則に立ち返り、問題の本質を見極めながら現実的な解決策を導く能力の習得、専門性を高めるための学習に取り組む土台をつくることは極めて重要である。そこで、関西を代表するセキュリティ研究者により、各テーマに沿うセキュリティの原理原則を全 8 回のオムニバス形式で習得する講座の提供をオンラインにて行った。

主 催：一般財団法人関西情報センター

共 催：関西 DX 実装イニシアティブ

(一般財団法人関西情報センター、公益財団法人大阪産業局、一般社団法人日本 AM 協会)

協 力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(経済産業省近畿経済産業局、総務省近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

プログラム・講師：

第 1 回 2023 年 8 月 22 日(火)16:30～18:00 「サイバーレジリエンス」

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 教授 門林 雄基 氏

第 2 回 2023 年 8 月 29 日(火)16:30～18:00 「セキュリティ技術マネジメント」

兵庫県立大学大学院 情報科学研究科 教授 田中 俊昭 氏

第 3 回 2023 年 9 月 1 日(金)16:30～18:00 「フォレンジック技術」

立命館大学 情報理工学部 教授 上原 哲太郎 氏

第 4 回 2023 年 9 月 5 日(火)16:30～18:00 「セキュリティ運用」

鳴門教育大学 情報基盤センター センター所長 曾根 直人 氏

第 5 回 2023 年 9 月 7 日(木)16:30～18:00 「情報セキュリティリスクマネジメント」

大阪大学 サイバーメディアセンター 教授 猪俣 敦夫 氏

第 6 回 2023 年 9 月 15 日(金)16:30～18:00 「クラウドストレージと暗号技術」

近畿大学 情報学部 教授 毛利 公美 氏

第 7 回 2023 年 9 月 19 日(火)16:30～18:00 「IoT セキュリティ、車載セキュリティ」

京都産業大学 情報理工学部 教授 井上 博之 氏

第 8 回 2023 年 9 月 26 日(火)16:30～18:00 「システムの脆弱性、無線 LAN セキュリティ」

神戸大学大学院 工学研究科 教授 森井 昌克 氏

申込者数：308 名

## ③DX・AI 導入実践ワークショップの実施

DX や DX に至る一環として AI 導入・活用、データ分析プロジェクトの推進等を検討する主にもものづくり企業を対象に、自社における DX の現状や課題を把握するとともに、課題解決に向

けた AI 導入やデータ分析プロジェクトの立案・推進に関する考え方等を提示・体験してもらい、今後の自社における DX 推進を検討する上での参考となるワークショップを全 6 回にわたり実施した。

主 催：一般財団法人関西情報センター

共 催：関西 DX 実装イニシアティブ

(一般財団法人関西情報センター、公益財団法人大阪産業局、一般社団法人日本 AM 協会)

開催日程・会場・プログラム・講師：

- |       |                                |                                     |         |
|-------|--------------------------------|-------------------------------------|---------|
| 第 1 回 | 2023 年 8 月 24 日(木) 15:00~17:00 | 松下 IMP ビル貸会議室 2A                    |         |
|       |                                | 「DX 推進指標で学ぶ自社の DX 現在地」(インプットセミナー)   |         |
|       |                                | IT コーディネータ・NPO ITC 近畿会 理事長          | 垣見 多容 氏 |
| 第 2 回 | 2023 年 8 月 31 日(木) 15:00~17:00 | 関西情報センター会議室                         |         |
|       |                                | 「DX 推進指標で学ぶ自社の DX 現在地」(ワークショップ)     |         |
|       |                                | IT コーディネータ・NPO ITC 近畿会 理事長          | 垣見 多容 氏 |
| 第 3 回 | 2023 年 9 月 6 日(水) 15:00~17:00  | 関西情報センター会議室                         |         |
|       |                                | 「データ分析プロジェクトの進め方」(インプットセミナー)        |         |
|       |                                | 株式会社 eftax 代表取締役                    | 中井 友昭 氏 |
| 第 4 回 | 2023 年 9 月 12 日(火) 15:00~17:00 | 松下 IMP ビル貸会議室 2A                    |         |
|       |                                | 「データ分析プロジェクトの進め方」(ワークショップ)          |         |
|       |                                | 株式会社 eftax 代表取締役                    | 中井 友昭 氏 |
| 第 5 回 | 2023 年 9 月 26 日(火) 15:00~17:00 | 松下 IMP ビル貸会議室 2A                    |         |
|       |                                | 「事業における ChatGPT の活用について」(インプットセミナー) |         |
|       |                                | 株式会社 01START 代表取締役                  | 芝先 恵介 氏 |
| 第 6 回 | 2023 年 9 月 28 日(木) 15:00~17:00 | 松下 IMP ビル貸会議室 2C                    |         |
|       |                                | 「事業における ChatGPT の活用について」(ワークショップ)   |         |
|       |                                | 株式会社 01START 代表取締役                  | 芝先 恵介 氏 |

参加者数：10 名(9 社)

#### ④AI セキュリティセミナーの実施

企業や組織が AI を活用することはもはや一般的になり新たなビジネスチャンスが広がる一方で、AI の活用により生じるデータ漏洩、個人情報悪用の悪用、悪意ある攻撃といった問題は、多くの組織にとって深刻な懸念事項となっている。また、昨今登場した「生成 AI」の急速な進化は、偽情報の拡散や不正なコンテンツの生成が容易になるという新たなリスクを生み出し、社会的な信頼性の低下を引き起こすとともに、法的・倫理的な問題も複雑に絡み合っており、AI のセキュリティはますます深刻なテーマとなっている。これらの AI セキュリティに関連する課題を解決するために AI セキュリティの重要性、現在の問題点、実践的な対策戦略について学ぶセミナーを開催した。

主 催：一般財団法人関西情報センター

協 力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

開催日時：2023 年 9 月 13 日(水) 13:00~17:00(交流会：17:10~18:40)

会 場：ブリーゼプラザ 小ホール(大阪市北区梅田 2 丁目 4-9 ブリーゼタワー 7 階)

プログラム：

13:00~13:05 開会挨拶(一般財団法人関西情報センター)

13:05～14:05 基調講演：「AI の進化とサイバーセキュリティへの影響」  
国立研究開発法人情報通信研究機構 主席研究員 伊東 寛 氏

14:10～15:40 講演 1 「ビジネスに安心して使える生成 AI」  
第 1 部：「業務で使える生成 AI ～日本語 LLM の観点から～」  
日本電気株式会社 データサイエンスラボラトリー 小山田 昌史 氏  
第 2 部：「生成 AI のセキュリティ」  
日本電気株式会社 サイバーセキュリティ戦略統括部 角丸 貴洋 氏

15:40～15:45 休憩

15:45～16:30 講演 2 「AI の利活用におけるリスクとその対策」  
NRI セキュアテクノロジーズ株式会社  
研究開発センターサービス開発推進部 西田 助宏 氏

16:30～17:00 Q&A・ディスカッション  
ディスカッションコーディネータ  
神戸大学大学院 教授 森井 昌克 氏

17:00 クロージング

17:10～18:40 懇親会

参加者数：51 名

#### ⑤サイバーセキュリティトップセミナーの実施

国際的なイベントの開催は、サイバー攻撃のリスクを高める脅威となる可能性が高まっている。そこで本セミナーでは、2025 年大阪・関西万博の開催まで 2 年を切るなか、「情報通信」「電力」「物流」などの重要インフラにおけるサイバーセキュリティ対策事例や国・企業・各機関の施策の紹介、パネルディスカッション等を交えながら企業に求められるサイバーセキュリティ対策について検討する場として開催した。

主 催：公益社団法人関西経済連合会、一般財団法人関西情報センター

後 援：独立行政法人情報処理推進機構、組込みシステム産業振興機構

協 力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

開催日時：2023 年 10 月 19 日(木) 13:30～17:00

開催形式：ハイブリッド開催

現地会場：公益社団法人関西経済連合会 29 階会議室

(大阪市北区中之島 6 丁目 2-27 中之島センタービル 29 階)

プログラム：

13:30～13:40 開会挨拶

13:40～14:10 講演：「産業分野におけるサイバーセキュリティ政策」

経済産業省 サイバーセキュリティ・情報化審議官 上村 昌博 氏

14:10～14:40 講演：「サイバーセキュリティ人材育成に関する施策紹介」

独立行政法人情報処理推進機構／一般財団法人関西情報センター／  
組込みシステム産業振興機構

14:40～15:10 講演：「国際イベントに向けた NTT 西日本のサイバーセキュリティの取り組み」

西日本電信電話株式会社(NTT-FT) サイバーセキュリティ

オペレーションセンタ センタ長

萬本 正信 氏

15:20～16:50 パネルディスカッション

<モデレーター>

神戸大学大学院 工学研究科 教授

森井 昌克 氏

<パネリスト>

東京大学大学院 情報理工学系研究科

情報理工学教育研究センター 教授

関谷 勇司 氏

経済産業省 サイバーセキュリティ・情報化審議官

上村 昌博 氏

西日本電信電話株式会社(NTT-FT) サイバーセキュリティ

オペレーションセンタ センタ長

萬本 正信 氏

16:50~17:00 まとめ、閉会挨拶

申込者数：143名(現地21名、オンライン122名)

⑥セキュリティ・ミニキャンプ in 大阪【一般講座】

日 時：2024年3月22日(金) 13:30~17:30

開催場所：松下IMPビル2階 C会議室(大阪市中央区城見1丁目3番7号)

主 催：一般財団法人関西情報センター、一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会

共 催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局(経済産業省近畿経済産業局、  
総務省近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

後 援：独立行政法人情報処理推進機構、公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、  
大阪府警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課、組込みシステム産業振興機構

プログラム：

講演1「サイバーセキュリティ人材は本当に不足しているのか?~日本の人材育成事業の  
現状と課題~」 高知工業高等専門学校 客員教授 竹迫 良範 氏

講演2「個人情報保護法の基礎」

個人情報保護委員会事務局 総務課 広報室 松井 優洋 氏

講演3「セキュリティ・キャンプの紹介」

一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 高山 尚樹 氏

トークバトル：様々な課題に喝!サイバーセキュリティお悩み相談室

上野 宣 氏(株式会社トライコーダ)、堀 祐太 氏(富士通株式会社)、

竹迫 良範 氏(高知工業高等専門学校)、松本 悦宜 氏(Capy株式会社)、

佳山 こうせつ 氏(東京電機大学)、森田 智彦 氏(パナソニック ホールディ  
ングス株式会社)

進行：石橋 裕基 (一般財団法人関西情報センター)

参加者数：34名(講師・関係者除く)

⑦セキュリティ・ミニキャンプ in 大阪【専門講座】

日 時：2024年3月23日(土) 9:00~17:00

開催場所：一般財団法人関西情報センター会議室

主 催：一般財団法人関西情報センター、一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会、  
独立行政法人情報処理推進機構

共 催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局(経済産業省近畿経済産業局、  
総務省近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

後 援：公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、大阪府警察本部生活安全部サイバ  
ー犯罪対策課、組込みシステム産業振興機構

プログラム：

『オープニング』『セキュリティ・キャンプ紹介』

一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 ステアリングコミッティ

『サイバー犯罪事例から考える倫理観』

大阪府警察本部 警務部 高度情報推進局 サイバーセキュリティ対策課 係長 小林 賢司 氏

『セキュアな通信のしくみを学ぼう』 ソニー株式会社 太田 芽衣 氏

『自作 OS への準備を通じて、低レイヤープログラミングを体験してみよう。』

工藤 信一郎 氏

『クロージング』 アンケート記入等

参加者数：20名（講師・関係者除く）

#### (4) 関西CIOカンファレンス

経営者が目指すべきビジネス体制の変革、新たな市場への展開、業務効率向上に向けて業務のデジタル化を推進して行く中で、鍵となるDX改革の進め方と今後の企業経営の在り方について議論するため、オンラインにて関西CIOカンファレンスを次のとおり開催した。

テーマ：「DXで見えて来た?! 新たな市場」

日時：2024年3月4日(月) 14:00~16:30

実施方法：Zoom ウェビナー+YouTube Live を使ったオンライン配信

##### ■講演：

「新たな市場を見つけた『DXへの取り組み』について」

オプテックス株式会社 代表取締役社長

上村 透 氏

##### ■パネルディスカッション

テーマ：「DXで見えて来た?! 新たな市場」

<コーディネータ>

神戸大学大学院 経営学研究科 教授

原田 勉 氏

<パネリスト>

・ 特定非営利活動法人 ITC 近畿会 理事長 IT コーディネータ

垣見 多容 氏

・ オプテックス株式会社 代表取締役社長

上村 透 氏

・ 株式会社 TAT 代表取締役社長

高野 芳樹 氏

・ 日立造船株式会社 常務執行役員・ICT 推進本部長

橋爪 宗信 氏

参加者数：オンライン視聴 69名(参加登録者 86名)

## 2. ビジネス・政策支援事業

### (1) サイバーセキュリティ研究会

賛助会員企業をはじめとする関西企業や自治体、組織等におけるサイバーセキュリティ確保に向け、情報提供(普及啓発)や人材育成、コミュニティ醸成にかかる各種活動を推進し、情報交換の場ネットワーク作りの場としてサロンの開催、人材育成の面では、サイバーセキュリティ研修「セキュリティ人材育成プログラム」について企画を推進した。

#### ■セキュリティ人材育成プログラム

企業等におけるセキュリティ担当人材、およびマネジメント人材の育成のため、必要な技術や制度等について学ぶ研修コースを推進する「セキュリティ人材育成プログラム」について対面及びオンライン(Webex)で開催した。各回、専門の研究者やコンサルタント等を講師に招聘し、最新の情報セキュリティに関するさまざまなトピックスを講義+ディスカッション(+演習)

の形で企画を推進した。講義後には一定期間録画動画の見逃し配信も行った。2 コース各 10 回(1 回あたり 3 時間)の講義を実施し、回数等基準を満たした受講者には受講修了証を発行した。

a. セキュリティ担当人材コース(受講者数：6 名)

- 2023 年 11 月 09 日(木) a-01 「サイバーセキュリティ最新動向解説」  
(神戸大学 森井 昌克 講師)
- 2023 年 11 月 16 日(木) a-02 「情報セキュリティの基本とリスクマネジメント」  
(ラック 富田 一成 講師)
- 2023 年 11 月 21 日(火) a-03 「情報セキュリティの基本とリスクマネジメント【演習】」  
(ラック 長谷川 長一 講師)
- 2023 年 12 月 01 日(金) a-04 「サイバーセキュリティ人材育成とスキル」  
(ISC2 小熊 慶一郎 講師)
- 2023 年 12 月 08 日(金) a-05 「Web アプリケーション脆弱性診断ハンズオン」  
(神戸デジタル・ラボ 田所 成久 講師)
- 2023 年 12 月 12 日(火) a-06 「DFIR(デジタルフォレンジックとインシデントレスポンス)の  
入門と体験」 (神戸デジタル・ラボ 大西 翔太 講師)
- 2023 年 12 月 19 日(火) a-07 「ネットワーク運用基礎」 (鳴門教育大学 曾根 直人 講師)
- 2024 年 01 月 11 日(木) a-08 「AI・生成 AI のセキュリティリスクと対策の概観」  
(NEC 荒木 俊則 講師)
- 2024 年 01 月 17 日(水) a-09 「暗号と認証」 (神戸大学 白石 善明 講師)
- 2024 年 01 月 25 日(木) a-10 「製品セキュリティと PSIRT 構築・運用」  
(PwC コンサルティング 林 彦博 講師・伊藤 公祐 講師)

b. マネジメント人材コース(受講者数：7 名)

- 2023 年 11 月 09 日(木) b-01 「サイバーセキュリティ最新動向解説」  
(神戸大学 森井 昌克 講師)
- 2023 年 11 月 16 日(木) b-02 「情報セキュリティの基本とリスクマネジメント」  
(ラック 富田 一成 講師)
- 2023 年 11 月 21 日(火) b-03 「情報セキュリティの基本とリスクマネジメント【演習】」  
(ラック 長谷川 長一 講師)
- 2023 年 12 月 01 日(金) b-04 「サイバーセキュリティ人材育成とスキル」  
(ISC2 小熊 慶一郎 講師)
- 2023 年 12 月 04 日(月) b-05 「リスク分析からの対策立案、予算化計画」  
(神戸デジタル・ラボ 近藤 伸明 講師)
- 2023 年 12 月 14 日(木) b-06 「情報セキュリティの運用と組織」  
(情報処理安全確保支援士実践講習講師 嶋倉 文裕 講師)
- 2023 年 12 月 22 日(金) b-07 「サイバーセキュリティ技術概論」  
(兵庫県立大学 田中 俊昭 講師)
- 2024 年 01 月 11 日(木) b-08 「CSIRT 構築・運用」  
(JPCERT コーディネーションセンター 洞田 慎一 講師)
- 2024 年 01 月 25 日(木) b-09 「製品セキュリティと PSIRT 構築・運用」  
(PwC コンサルティング 林 彦博 講師・伊藤 公祐 講師)
- 2024 年 01 月 26 日(金) b-10 「情報セキュリティの運用と組織【演習】」

■セキュリティ最新情報解説サロン

専門家からの最新情報提供を踏まえ、会員企業の担当者同士が顔を合わせざっくばらんに議論・意見交換できる場としてサロン活動を次のとおり実施した。

・通算第 25 回サロン

日 時：2023 年 7 月 13 日(金) 17:00～19:00

会 場：一般財団法人関西情報センター会議室

テーマ：「脆弱性を狙う攻撃によって製造業で必要になった

『SBOM(Software Bill Of Materials) 』

ゲスト：株式会社ベリサーブ

武田 一城 氏

株式会社ベリサーブ

藤原 洋平 氏

参加者数：10 名(講師・関係者除く)

・通算第 26 回サロン

日 時：2023 年 8 月 9 日(水) 17:00～19:00

会 場：ナレッジサロン内プロジェクトルーム

(大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 タワーC 7 階)

テーマ：「サイバー空間の国際ルールとデジタル冷戦」

ゲスト：株式会社インターネットイニシアティブ 取締役副社長

谷脇 康彦 氏

参加者数：15 名(講師・関係者除く)

(2) 関西DX推進プラットフォーム事業

関西のモノづくり関連中堅・中小企業等を中心に、DX・サイバーセキュリティの実装を強力的に推進し、地域産業全体の活性化を進める「関西DX推進プラットフォーム事業」を継続して実施した。2023 年度においては、主に経済産業省令和 4 年度補正「地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域DX促進環境整備事業(業種等特化型DX促進事業))地域DX支援活動型」を活用し、次の事業を実施した。

① DX・セキュリティ出前講座事業

業界団体や企業、自治体等が主催する勉強会・会合の場において、中小企業等に対して、DXやサイバーセキュリティ関連の有識者を派遣し、各勉強会や会合の場におけるテーマに即した情報提供を実施した。(計 11 回)

■派遣対象：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

テ ー マ：デジタル技術の最新動向

開催日時：2023 年 9 月 22 日(金) 13:20～14:50

派遣講師：IT コンサルティング DXpower 代表

辻野 一郎 氏

■派遣対象：特定非営利活動法人産業人OBネット

テ ー マ：DXを前提としたサイバーセキュリティ対策

開催日時：2023 年 11 月 14 日(火) 15:00～17:00

派遣講師：神戸大学大学院 教授

森井 昌克 氏

■派遣対象：京阪ホールディングス株式会社

テ ー マ：デジタル時代のサイバーセキュリティ

開催日時：2023 年 11 月 22 日(水) 14:00～14:30

派遣講師：立命館大学 情報理工学部 教授

上原 哲太郎 氏

- 派遣対象：一般財団法人兵庫県学校厚生会  
 テーマ：セキュリティ対策・情報漏えいの原因と対策  
 開催日時：2023年10月27日(金) 10:00～11:00  
 派遣講師：株式会社ラック 長谷川 長一 氏
- 派遣対象：イワタニアイコレクト株式会社  
 テーマ：従業員として気をつけるべきサイバーセキュリティ不正アクセス対策の実例  
 開催日時：2023年10月23日(月) 15:30～16:30  
 派遣講師：特定非営利活動法人なら情報セキュリティ総合研究所(ナリス) 研究員  
 中野 徹 氏
- 派遣対象：兵庫県警察 サイバーセンターサイバー企画課  
 テーマ：中小企業を襲うサイバー攻撃の実際と可能な対策  
 ～サイバー攻撃は経営リスク！事業破綻も！～  
 開催日時：2023年12月4日(月) 15:00～17:00  
 派遣講師：神戸大学大学院 教授 森井 昌克 氏
- 派遣対象：兵庫県警察 サイバーセンターサイバー企画課  
 テーマ：今こそ考えるべき IT ガバナンスとは～もはやサイバー攻撃は技術話ではない～  
 開催日時：2023年1月15日(月) 14:30～16:30  
 派遣講師：大阪大学サイバーメディアセンター 教授 猪俣 敦夫 氏
- 派遣対象：大阪府行政書士会  
 テーマ：土業経営とDX  
 開催日時：2024年1月23日(火) 10:00～11:00  
 派遣講師：IT コーディネータ・NPO ITC 近畿会 理事長 垣見 多容 氏
- 派遣対象：京都府警察本部 サイバーセンター  
 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 京都支店  
 テーマ：「あなたの会社も攻撃されている」脅威の見える化の取組について  
 開催日時：2024年2月1日(木) 13:30～15:30  
 派遣講師：一般財団法人日本情報経済社会推進協会 客員研究員 博士(情報学)  
 金子 啓子 氏
- 派遣対象：堺市  
 テーマ：経営者が知っておくべきサイバーセキュリティ対策  
 開催日時：2024年3月7日(木) 14:00～16:00  
 派遣講師：立命館大学 情報理工学部 教授 上原 哲太郎 氏
- 派遣対象：公益財団法人京都高度技術研究所  
 テーマ：中小企業のオフィス・ネットワークへの「IDS(侵入検知システム)」と  
 「IPS(侵入防御システム)」の導入  
 開催日時：2024年3月26日(火) 14:00～16:00  
 派遣講師：株式会社ラック 長谷川 長一 氏

②DX・セキュリティアドバイザー派遣事業

自社のDX やサイバーセキュリティ対策を推進したい企業からの要望を受け付け、それぞれの相談内容に即した専門家を派遣し、伴走型で各社の取り組みをハンズオン支援した。各企業個別の相談内容・支援内容に合わせた専門家を事務局で選定し、8社に対し専門家を派遣し、支援を実施した。

	業種	所在地	支援内容
A社	製造業	滋賀県	製品セキュリティ対応支援
B社	サービス業	和歌山県	情報セキュリティ対策支援
C社	卸売業、小売業	愛媛県	セキュリティ教育、セキュリティ体制構築支援
D社	製造業	大阪府	セキュリティ対策支援
E社	製造業	大阪府	セキュリティ対策支援
F社	卸売業、小売業	大阪府	セキュリティ対策支援
G社	サービス業	滋賀県	個人情報保護対策支援
H社	製造業	大阪府	個人情報保護対策支援

### (3) 未来創造サロン

「ハピネス・ドリブン・エコノミー」につながる新たなビジネスアイデアや知見を得るためのセミクローズドサロンとして、賛助会員向けに次のとおり開催した。

開催日時：2023年10月17日(火) 15:00～17:00

開催方法：オンライン開催(ZOOM)

テーマ：「日本の魅力を世界に発信するプラットフォームを展開  
～DXとインバウンド消費による社会課題の解決を目指す～」

プログラム：

キーノートスピーチ：「日本の魅力を世界に発信するプラットフォームを展開  
～DXとインバウンド消費による社会課題の解決を目指す～」

WAmazing株式会社 代表取締役 CEO 加藤 史子 氏

ディスカッション：

ゲスト：WAmazing株式会社 代表取締役 CEO 加藤 史子 氏

モデレータ：株式会社NTTデータ経営研究所 ニューロイノベーションユニット

アソシエイトパートナー 茨木 拓也 氏

参加者数：20名(講師含む)

### (4) プライバシーマーク研修事業

個人情報保護の普及・啓発と質の高い審査員養成を目指し、一般財団法人日本情報経済社会推進協会のプライバシーマーク指定研修機関として認定を受け、プライバシーマーク審査員研修(審査員補養成研修およびフォローアップ研修)を弊財団会議室にて次のとおり実施した。

審査員補養成研修(年1回)を、5月1日～5月5日(5日間)に集合形式で開催した(5名受講)。

フォローアップ研修(年6回)は、6月10日(27名受講)、6月16日(36名受講)、6月29日(30名受講)、10月26日(11名受講)、11月13日(31名受講)、12月7日(7名受講)にオンラインにて実施した。(計142名受講)

### (5) 地方シンクタンク協議会

全国のシンクタンク(47機関)で組織する地方シンクタンク協議会の運営に関し、事務局として、総会、地方シンクタンクフォーラム、経営者会議等、各種交流活動を円滑に進行するとともに、地域からの情報発信や地域間交流の促進を図るため、次のとおり活動を行った。

#### ■令和5年度総会

開催日時：2023年7月13日(木) 14:00～16:00

開催場所：東京国際フォーラム

開催内容：令和5年度総会(主な議題：事業計画・収支予算)

講演(NIRA 総合研究開発機構 理事 神田玲子 氏)、交流会

参加者数：26名

■論文アワード2023(総務大臣賞授与事業)

募集期間：2023年5月23日～9月22日

募集テーマ：地域から進めるデジタル実装～地域ポテンシャルの発揮のために～

選考：地域ブロック幹事10名ならびにNIRA 総合研究開発機構1名による査読

■取組紹介セミナー

開催日時：2023年9月22日(金) 14:00～16:00

開催形式：オンライン(Zoom ミーティング)

講演テーマ：金沢市におけるMaaSの取り組み状況について

講師：株式会社計画情報研究所

北原 豪 氏

参加者数：12名

■第36回地方シンクタンクフォーラム

開催日時：2023年11月29日(金) 13:30～16:30

開催場所：シャトレゼホテル談露館「山脈」(山梨県甲府市)

テーマ：地域から進めるデジタル実装～地域ポテンシャルの発揮のために～

内容：(情報提供)

「デジタル田園都市国家構想への取組と、今後の地方創生の施策動向について」

内閣府 地方創生推進事務局 参事官

平林 剛 氏

(基調講演)

「山梨から実現する水素エネルギー社会」

山梨大学 水素・燃料電池ナノ材料研究センター長

飯山 明裕 氏

(講演)

「カーボンニュートラル社会の実現に向けた

「やまなしモデル」P2G事業への取り組み」

山梨県 企業局 新エネルギーシステム推進室長

宮崎 和也 氏

(パネルディスカッション)

「地域から進めるデジタル実装～地域ポテンシャルの発揮のために～」

・モデレーター：公益財団法人NIRA 総合研究開発機構 理事・研究調査部長

神田 玲子 氏

・パネリスト：上記講演者 他

<論文アワード2023表彰式> ※同フォーラム内にて開催

《総務大臣賞》「北陸の人手不足～その正体と処方箋を探る」

一般財団法人北陸経済研究所 調査研究部・総括研究員

倉嶋 英二 氏

《優秀賞》「ポストコロナ社会のサードプレイス」

大阪産業経済リサーチセンター 経済リサーチグループ 主任研究員

山本 敏也 氏

《優秀賞》「最新技術が農業を変える～スマート農業の現状と課題」

一般財団法人北陸経済研究所 調査研究部 主任研究員

藤 貴伸 氏

《優秀賞》「リスクリングの意義～変化に対応する組織、人材を育てる～」

参加者数：40名

※フォーラム翌日には視察見学会を開催(視察先：「米倉山電力貯蔵技術研究サイト」)

■第21回経営者会議

開催日時：2024年3月15日(金) 14:00～17:00

開催場所：びわ湖大津プリンスホテル(滋賀県大津市)

テーマ：地域から進めるデジタル実装～地域ポテンシャルの発揮のために～

内容：グループ討議及び講演会

講師：オプテックス株式会社 代表取締役社長

上村 透 氏

参加者数：20名

**(6) PMS構築・実践セミナー**

PMS(個人情報保護マネジメントシステム)をこれから構築しようとする事業者を対象に、個人情報保護に対する体制構築の重要性や具体的な構築方法、サイバーセキュリティ対策に関するセミナーを次のとおり開催した。

【基礎編】

①日 時：2023年4月17日(月) 14:00～16:00

開催方法：オンライン

講師：一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ 上原 隆浩

受講者：5名

②日 時：2023年9月20日(水) 14:00～16:00

開催方法：オンライン

講師：一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ 上原 隆浩

受講者：85名

【実践編】

①日 時：2023年4月24日(月)及び4月25日(火) 各日14:00～17:00

開催方法：オンライン

講師：一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ 上原 隆浩

受講者：1名

②日 時：2023年9月27日(水)及び9月28日(木) 各日14:00～17:00

開催方法：オンライン

講師：一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ 上原 隆浩

受講者：17名

**(7) 関西防災減災推進プラットフォーム連絡会**

自然災害の多発激甚化や南海トラフ巨大地震の切迫した状況のもと、企業BCP等を目的に災害情報共有化を目指す「関西防災減災推進プラットフォーム」構想を企画し、能登半島地震の被災・復旧に関するディスカッション及びポータルサイトプロトタイプ(開発中)のデモ動作など、連絡会を通して災害情報の収集・共有・提供のあり方を検討した。

■「関西防災減災推進プラットフォーム」

・第1回連絡会(座長：京都大学 防災研究所 矢守教授)

日 時：2023年9月21日(木) 15:00～17:00

場 所：ツイン 21MID タワー会議室 20 階 8 会議室+オンライン会議

内 容：構想の背景と概要

ディスカッション テーマ 1 情報の収集・共有・提供、  
テーマ 2 利用者の立場からみた災害情報のあり方  
テーマ 3 ユーザインターフェース

今後の予定

出席者数：17 団体、34 名(事務局 11 名含む)

- ・第 2 回連絡会(座長：京都大学 防災研究所 矢守教授)

日 時：2024 年 3 月 28 日(木) 15:00~17:00

場 所：一般財団法人関西情報センター会議室+オンライン会議

出席者：17 団体

内 容：①第 1 回連絡会振り返りとフォローアップ検討

②能登半島地震について

③提供する災害情報とその見せ方 ~ポータルサイトプロトタイプ DEMO~

④今後の予定

出席者数：23 団体、42 名(事務局 11 名含む)

## (8) スマートインフラセンサ利用研究会

インフラ構造物の維持管理に加えて、防災減災へのセンサ活用の推進を目的に、スマートインフラセンサ利用研究会(座長：大阪大学大学院 工学研究科 教授 矢吹 信喜 氏)の活動(37 機関が参画)を継続し、社会基盤情報標準化委員会(事務局：一般財団法人日本建設情報総合センター JACIC)の活動助成によるセンサ情報標準化を完了した。研究会の WG 活動として、「センサ活用による防災減災対応策の検討」をテーマに、自治体のセンサ実装を目指した実証実験を企画した。また、スマート IoT 推進フォーラム/インフラモニタリングタスクフォースや土木学会等での外部発表を行い普及に努めると共に、一般財団法人日本建設情報総合センター(JACIC)での標準化検討の普及啓発のため、JACIC 機関誌に発表した。

### ■スマートインフラセンサモニタリングデータのメタデータ標準化検討小委員会

(成果報告会)

日 時：2023 年 6 月 14 日(水) 10:00~12:00

開催方法：オンライン会議

内 容：成果報告：「インフラ維持管理のためのモニタリングデータのメタデータ標準仕様に関する検討」

スマートインフラセンサモニタリングデータにおける

メタデータ標準化検討小委員会委員長 五十嵐 善一 氏

一般財団法人関西情報センター 特任プロジェクトアドバイザー 澤田 雅彦

(JACIC セミナー/社会基盤標準化委員会成果報告会 第 3 部)

日 時：2023 年 11 月 8 日(水) 13:30~14:00

場 所：TKP 赤坂カンファレンスセンター(赤坂パークビル 13 階)

内 容：「インフラ維持管理のためのモニタリングデータのメタデータ標準仕様に関する検討」

メタデータ標準化検討小委員会委員長 株式会社パスコ

五十嵐 善一 氏

一般財団法人関西情報センター 特任プロジェクトアドバイザー

澤田 雅彦

■スマートインフラセンサ利用研究会

(第1回)通算第29回

日時：2023年6月30日(金) 15:00~17:00

場所：一般財団法人関西情報センター会議室+オンライン会議

内容：話題提供1：「自治体向けインフラモニタリング事例紹介」

a) クモノスコポーレーション株式会社 東日本技術センター長 河崎 翔太 氏

b) 4D センサー株式会社 顧問 森本 吉春 氏

話題提供2：「自治体の防災減災に関する監視カメラ活用事例」

TOA 株式会社 ソリューション営業本部 営業戦略部長付 仁子 泰輔 氏

グローバル開発本部 商品戦略室商品企画課 主任 船曳 将 氏

事務局：小委員会成果報告

「インフラ維持管理のためのモニタリングデータのメタデータ標準仕様に関する検討」

スマートインフラセンサモニタリングデータにおけるメタデータ標準化検討

小委員会委員長 株式会社パスコ 五十嵐 善一 氏

小委員会委員 一般財団法人関西情報センター

特任プロジェクトアドバイザー 澤田 雅彦

出席者数：45名(事務局4名含む)

(第2回)通算第30回

日時：2023年12月11日(月) 15:00~17:00

場所：クリスタルタワー20階F室+オンライン会議(ハイブリッド形式)

内容：話題提供1：「OSMOS(オスモス)構造物モニタリング技術の紹介」

日揮株式会社 OSMOS グループ 吉村 直樹 氏

話題提供2：「自治体向けインフラモニタリング事例紹介」

①スマートIoT推進フォーラムオンラインセミナーの趣旨説明

一般財団法人関西情報センター 特任プロジェクトアドバイザー

澤田 雅彦

②「IoTインフラ遠隔監視サービス」

株式会社パスコ 社会基盤マネジメント部 部長 渡辺 隆 氏

③「予防保全のためのインフラモニタリング」

中央復建コンサルタンツ株式会社

未来創造センター 副センター長

新田 耕司 氏

事務局：「WG活動紹介および外部報告等の活動紹介」

WG主査 株式会社パスコ 顧問

五十嵐 善一 氏

WG委員 一般財団法人関西情報センター

特任プロジェクトアドバイザー 澤田 雅彦

出席者数：36名(事務局5名含む)

(第3回)通算第31回

日時：2024年3月8日(金) 15:00~17:00

場所：クリスタルタワー20階F室+オンライン会議(ハイブリッド形式)

内容：話題提供1：「通信困難エリアでの通信環境構築」

株式会社奥村組 ICT 統括センター

イノベーション部 DX 推進課長

宮田 岩往 氏

話題提供 2 : 「IoT 向け通信規格 LPWA ZETA 活用による社会課題解決」

TOPPAN デジタル株式会社 事業推進センター DX ビジネス推進本部

スマートシティ推進部 部長

諸井 眞太郎 氏

事務局 : 「WG 活動 / センサを活用した防災減災対応策の検討

～自治体等ニーズを実証実験等の検討状況、及び防災減災推進プラットフォームの検討状況～

一般財団法人関西情報センター 特任プロジェクトアドバイザー 澤田 雅彦  
マネジャー 藤本 剛

出席者数 : 41 名 (事務局 6 名含む)

## ■外部発表

(第 5 回使えるセンサシンポジウム 2023 / 防災・インフラセッション)

日 時 : 2023 年 7 月 19 日 (水) 12:45~15:00

場 所 : マイドームおおさか 8F 会議室

発表内容 : 防災減災・維持管理インフラモニタリングへのセンサ・DX 活用

～インフラ構造物の老朽化対策 + 災害時への活用を目指す～

(土木学会 / 土木情報学委員会 デジタルツインを活用した流域治水に関する研究 小委員会)

日 時 : 2023 年 7 月 31 日 (月) 15:00~17:30

場 所 : パスコ難波マルイトビル 8F

発表内容 : センサ活用による防災減災対応策の検討

～スマートインフラセンサ利用研究会の WG 活動案～

(土木学会 2023 年度全国大会 / 第 78 回学術講演会 共通セッション)

日 時 : 2023 年 9 月 14 日 (木) 9:30~10:30

場 所 : 広島工業大学 五日市キャンパス

発表内容 : インフラ構造物におけるセンサデータおよびモニタリングメタデータの標準化に向けて

(一般社団法人情報通信技術委員会 (TTC) 技術レポートおよびスマート IoT 推進フォーラム、  
TTC 共催オンラインセミナー: IoT を活用した道路 / 斜面等のモニタリング参考事例)

発 表 日 : (第 1 回) 2023 年 10 月 26 日 (木) 14:00~16:30

(第 2 回) 2023 年 11 月 1 日 (水) 14:00~16:50

発表内容 : スマートインフラセンサ利用研究会メンバによる発表抜粋 (6 事例 / 全 13 事例)

コンクリートのひび割れ計測 / クモノスコーポレーション株式会社

ひび割れ (き裂) 幅増分計測システム / 4D センサー株式会社

IoT インフラ遠隔監視支援サービス / 株式会社パスコ

傾斜計、雨量計による地域防災モニタリング / 地球観測株式会社

予防保全のためのモニタリング / 中央復建コンサルタンツ株式会社

センサ情報の標準化の取り組み / 一般財団法人関西情報センター

「JACIC 情報」第 129 号 (一般財団法人日本建設情報総合センター機関誌)

発 刊 : 2024 年 Vol. 38 No. 2

発表内容 : センサ情報標準化の取り組み

～土工・インフラ構造物へのセンサ実装を目指して～

■WG 活動会合

(第1回)

日 時：2023年12月11日(月) 13:30~14:30

場 所：クリスタルタワー20階F室+オンライン会議(ハイブリッド形式)

内 容：①「WG 活動内容の説明」

一般財団法人関西情報センター 特任プロジェクトアドバイザー 澤田 雅彦  
マネージャー 藤本 剛

②意見交換 株式会社パスコ 顧問 五十嵐 善一 氏

③事務局からの連絡「外部発表・標準化普及活動等の紹介」

一般財団法人関西情報センター 特任プロジェクトアドバイザー 澤田 雅彦

出席者数：11名(事務局4名含む)

(第2回)

日 時：2024年3月8日(金) 13:20~14:40

場 所：クリスタルタワー20階F室+オンライン会議(ハイブリッド形式)

内 容：話題提供1：「映像とセンサー情報の利活用における課題と取り組み」

株式会社Jシステム システム管理部長 小坂 充 氏

話題提供2：「NEC 取組紹介～ネットワーク・モニタリング～」

日本電気株式会社 クロスインダストリービジネスユニット

今枝 歩夢 氏

活動状況報告：「自治体ニーズと実証実験等の検討状況、及び防災減災推進プラットフォームの検討状況」

一般財団法人関西情報センター 特任プロジェクトアドバイザー 澤田 雅彦  
マネージャー 藤本 剛

意見交換：株式会社パスコ 顧問 五十嵐 善一 氏

出席者数：18名(事務局6名含む)

(9) 地区防災計画研究会

地区防災計画の普及と促進を目的とした地区防災計画研究会を開催するとともに、研究会活動をPRするため、次のとおり各イベントに出展および講演を行った。

■第10回(2023)震災対策技術展 大阪

展 示 日：2023年7月6日(木)~7日(金)

場 所：マイドームおおさか

講演日時：2023年7月7日(金) 12:15~13:00

講演内容：地域コミュニティパワーで災害を乗り越えろ！新たなステージに入った地区防災計画の実践と課題

一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ  
防災減災チーム チームリーダー

坊農 豊彦

■ぼうさいこくたい2023 イグナイトステージ

展 示 日：2023年9月17日(土) 16:00~16:15

場 所：横浜国立大学

講演内容：「地域コミュニティパワーで乗り越えろ！地区防災計画の実践と課題」

■地区防災計画勉強会

地区防災計画の未来を創る：次の10年を展望して

～地区住民と行政が共に考える地区防災計画の未来～

開催日：2024年3月13日(水) 15:00～17:10

場所：一般財団法人関西情報センター会議室

内容：【基調講演】「災害に備えるための地域づくり」

三重大学 工学研究科 教授

川口 淳 氏

【パネルディスカッション】

モデレーター：三重大学 工学研究科 教授

川口 淳 氏

パネラー：芦屋市 都市政策部

吉岡 幸弘 氏

NPO 法人とれじゃーBOX 理事

大槻 由美 氏

港島地区防災委員会 副委員長

久保 功 氏

出席者数：25名

3. 国・自治体・企業等におけるプロジェクトの受託

(1) 令和5年度「地域のセキュリティコミュニティの強化に向けた調査研究及びインシデント演習等の運営の請負」(総務省)

総務省における全国でのサイバーセキュリティ普及啓発事業を受託し、全国各総合通信局管内において、地域の事業者が参加するサイバーセキュリティに関する演習やワークショップ等を次のとおり実施した。

①地域のセキュリティコミュニティの強化に向けた施策の効果的な実施のための事前調査

北海道総合通信局管区、東海総合通信局管区、信越総合通信局管区、関東総合通信局管区、東海総合通信局管区、北陸総合通信局管区、近畿総合通信局管区、中国総合通信局管区、九州総合通信局管区、沖縄総合通信事務所管区のそれぞれ11か所の管区内の放送事業者・電気通信事業者を中心に、経営層やセキュリティ担当者が社内システム等にかかるセキュリティ対策を実施するうえでどのような支援を必要としているかのニーズを把握するためにアンケート調査を実施し、合計で436社からの回答を得た。

②インシデント演習の企画及び運営(全国10か所)

主に中小の地域セキュリティのコミュニティ加入事業者を対象に、全国10か所の総合通信局管区にて実施した。効果的なインシデント対応についての講義を1時間行った後、インシデント対応の意思決定を行う机上演習を2時間実施した。なお、当初の計画では全国11か所で実施する予定であったが、能登半島地震の影響で北陸地域での開催が中止となった。実施した演習の詳細は次のとおり。

日程	開催地	演習テーマ	参加者数
2023年9月4日	山口県	フィッシングサイトの脅威	27名
2023年10月25日	宮城県	ランサムウェア感染の脅威	36名
2023年11月1日	新潟県	業務システムに対するサイバー攻撃	22名
2023年11月17日	神奈川県	CMS不備+Emotetの脅威	23名
2023年11月28日	沖縄県	ランサムウェア感染の脅威	38名
2023年12月18日	福岡県	業務システムに対するサイバー攻撃	36名

2024年1月15日	北海道	業務システムに対するサイバー攻撃	20名
2024年1月24日	愛知県	フィッシングサイトの脅威 ※ハイブリッド形式での開催	(現地)30名 (オンライン)10名
2024年1月30日	高知県	フィッシングサイトの脅威	24名
2024年2月21日	大阪府	フィッシングサイトの脅威(改訂版)	46名

② 若年層向けCTF(Capture The Flag)ワークショップの企画及び運営(全国7か所)

主に中学生・高校生・高等専門学校生・短大生・大学生・大学院生を対象に、全国5カ所の総合通信局管区にて実施した。近年のサイバー攻撃のトレンドおよびサイバーセキュリティに対する考え方に関する講義を1時間行った後、ノートパソコンを活用して講師から出題された問題を解くCTFパートを2時間実施した。実施した演習の詳細は次のとおり。

日程	開催地	参加者数
2023年9月24日	香川県	26名
2023年11月4日	宮城県(オンライン)	24名
2023年12月2日	神奈川県	5名
2023年12月10日	愛知県 ※ハイブリッド形式での開催	(現地)11名 (オンライン)10名
2024年1月20日	福岡県	12名
2024年2月4日	石川県	17名
2024年2月17日	大阪府	14名

(2) 中小企業サイバー攻撃被害事例収集等業務(独立行政法人情報処理推進機構)

独立行政法人情報処理推進機構(以下「IPA」と記載)より「中小企業サイバー攻撃被害事例収集等業務」を受託し、全国各地で地域の中小企業経営者を集めた a. 「サイバーセキュリティ懇談会」を開催。懇談会で聴取した中からサイバー攻撃被害事例などの、セキュリティ対策事例を各回2件ずつ、計16件抽出し、地域別事例集を作成した。また、16事例からさらに、b. 中小企業のセキュリティ対策の啓発に資する3つの事例を抽出し、個別インタビューを行い、取材内容をまとめた読み物を作成した。

a. サイバーセキュリティ懇談会の開催

IPA 主催及び各地商工会議所共催のもと、全国7カ所にて計8回懇談会を開催し、地元の中企業経営者を中心に、合計40社53名が参加した。懇談会では、ゲストスピーカー、ファシリテータ、商工会議所等によるサイバー攻撃被害事例やセキュリティ対策事例の紹介や、参加者のお悩み相談を実施した。

また、懇談会開催後、各回につき2事例、計16の被害事例をIPAと協議の上決定し、事例集『サイバーセキュリティ懇談会\_開催回別事例集』を作成した。

b. 個別コンテンツ(読み物)の作成

懇談会で収集した事例から、中小企業のセキュリティ対策の啓発に資する3事例を抽出した。抽出した3名の経営者対し、インタビュー形式による個別取材を行い、取材結果を取りまとめたコンテンツ(Word, HTMLの2種類)を作成した。

上記のa.及びb.を完了し、各業務の実施結果を踏まえた考察を含む「実施報告書」、「開催回別事例集」、「個別インタビュー集」及び「実施報告書(概要版)」を作成した。

### (3) 地区防災計画策定支援業務

草津市 1 地区(老上学区)「地区防災計画策定支援業務」、芦屋市 2 地区(竹園町、津知町)「令和 5 年度地区防災計画策定支援業務委託」、岸和田市 1 地区(修斉地区)「令和 5 年度岸和田市修斉地区防災計画策定業務」の地区防災計画策定支援業務を受託し、ワークショップの開催や計画書作成(支援)等の事業を実施した。

ワークショップ開催日：

- ・草津市老上学区 2023 年 6 月 12 日、7 月 19 日、8 月 26 日、9 月 19 日、10 月 30 日、  
11 月 22 日、12 月 20 日、2024 年 1 月 26 日、2 月 16 日
- ・芦屋市竹園町 2023 年 10 月 22 日、11 月 19 日、2024 年 1 月 21 日、2 月 11 日
- ・芦屋市津知町 2023 年 12 月 10 日、2024 年 1 月 14 日、2 月 12 日、3 月 3 日
- ・岸和田市修斉地区 2023 年 11 月 24 日、12 月 2 日、2024 年 2 月 4 日

### (4) 地震・津波防災訓練等業務(内閣府)

内閣府防災担当(地方・訓練担当)より 5 地区(北海道釧路町、福島県広野町、青森県おいらせ町、三重県紀宝町、和歌山県串本町)の地震・津波防災訓練等業務を受託し、各地区にて防災訓練を実施すると共にワークショップを実施し報告書を作成した。

- ・北海道釧路町 (訓練前ワークショップ) 2023 年 9 月 23 日(土) 13:00~15:30  
(地震・津波避難訓練) 2023 年 10 月 14 日(土) 9:00~13:00  
(訓練後ワークショップ) 2023 年 11 月 29 日(水) 18:00~19:30
- ・青森県おいらせ町 (訓練前ワークショップ) 2023 年 10 月 11 日(水) 14:00~15:45  
(地震・津波避難訓練) 2023 年 10 月 29 日(日) 8:15~12:00  
(訓練後ワークショップ) 2023 年 12 月 6 日(水) 14:00~16:00
- ・福島県広野町 (訓練前ワークショップ) 2023 年 9 月 23 日(土) 13:00~15:00  
(地震・津波避難訓練) 2023 年 10 月 22 日(日) 9:00~12:00  
(訓練後ワークショップ) 2023 年 12 月 2 日(土) 13:30~15:30
- ・三重県紀宝町 (訓練前ワークショップ) 2023 年 10 月 6 日(金) 18:00~20:00  
(地震・津波避難訓練) 2023 年 11 月 5 日(日) 9:00~16:00  
(訓練後ワークショップ) 2023 年 11 月 5 日(日) 13:00~15:00
- ・和歌山県串本町 (訓練前ワークショップ) 2023 年 10 月 28 日(土) 13:00~15:00  
(地震・津波避難訓練) 2023 年 11 月 19 日(日) 9:00~11:30  
(訓練後ワークショップ) 2023 年 11 月 19 日(日) 11:30~14:15

### (5) 地区防災計画による津波等の災害に関する共助意識の向上のための調査・検討業務(内閣府)

内閣府防災担当(普及・啓発担当)より調査・検討業務を受託し、各調査項目等について、調査・検討等を実施するとともに、地区防災計画作成に関する基礎研修会等を次のとおり実施した。

#### a) 地区防災計画の調査・分析

調査アンケートを全国市町村から回収、集計、分析

#### b) 地区防災計画フォーラム開催

「関東大震災 100 年の教訓を踏まえた地区防災計画づくり」

日 時：2023 年 9 月 17 日(日) 16:30~18:00

場 所：横浜国立大学 S2-1 都市科学部講義棟 107 講義室

オンライン併用(YouTube による同時配信等)

登壇者：跡見学園女子大学 教授 鍵屋 一 氏  
早稲田大学 研究戦略センター 教授 稲田 修一 氏  
東京大学 生産技術研究所 教授／社会科学研究所 特任教授 加藤 孝明 氏  
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 教授 阪本 真由美 氏

参加者数：リアル参加者 55 名、オンライン参加者約 162 名

c) 地区防災計画に関する基礎研修会

日 時：2023 年 12 月 22 日(金) 15:00～17:00

形 式：オンライン

開会挨拶：内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当) 村上 威夫 氏  
内閣府からの説明：

内閣府 政策統括官(防災担当)付企画官(普及啓発・連携担当) 西澤 雅道 氏  
講演：専門家 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授 澤田 雅浩 氏  
九州大学大学院 人間環境学研究院 准教授 杉山 高志 氏  
作成支援人材 神戸市中央区港島地区防災対策委員会 会長 高柳 章二 氏  
自治体職員 黒潮町役場 住民課課長兼衛生センター 所長 宮川 智明 氏  
質疑応答

閉会挨拶：内閣府 政策統括官(防災担当)付企画官(普及啓発・連携担当) 西澤 雅道 氏  
視聴者：約 400 名

d) 「地区防' z」の運営に係る事務局業務

「地区防' z」メルマガ 5 件配信

e) 地区防災計画作成モデルの創出に向けた調査・検討・実施

山梨市日川地区、岸和田市畑町内会、岡山県矢掛町中川地区

f) 地域防災力の向上を目指すアドバイザーボード等の有識者会議の運営

令和 5 年度地域防災力の向上を目指すアドバイザーボード委員 8 名

座長 加藤 孝明 氏(東京大学 生産技術研究所 教授／東京大学 社会科学研究所  
特任教授)

委員 浅野 幸子 氏(減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表)

(早稲田大学 地域社会と危機管理研究所 招聘研究員)

委員 磯打 千雅子 氏(香川大学 IECMS 地域強靱化研究センター 特命准教授)

委員 鍵屋 一 氏(跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授)

委員 小山 真紀 氏(岐阜大学 流域圏科学研究センター 准教授)

(清流の国ぎふ 防災・減災センター)

委員 澤田 雅浩 氏(兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授)

委員 矢守 克也 氏(京都大学 防災研究所巨大災害研究センター 教授)

委員 吉川 忠寛 氏(株式会社防災都市計画研究所 代表取締役所長)

・アドバイザーボード

(第 1 回) 日 時：2023 年 8 月 23 日(水) 13:00～15:00

場 所：内閣府会議室(中央合同庁舎 8 号館 1 階)及びオンライン

議 事：地区防災計画の現状と課題について(話題提供)

地区防災計画の作成促進に向けた取組について(報告事項)

(第 2 回) 日 時：2024 年 3 月 25 日(月) 16:00～18:00

形 式：オンライン

議 事：地区防災計画の現状と課題について(話題提供)

地区防災計画の作成促進に向けた取組について(報告事項)

g)津波防災意識向上のための普及啓発イベントに係る調査・検討・実施

・令和5年度「津波防災の日 スペシャルイベント」

日 時：2023年11月5日(日) 13:00～15:00

テ ー マ：関東大震災から100年 これまでの災害経験を踏まえた津波への備え

開催方法：オンライン開催(WEBによる配信・視聴者は事前募集)

プログラム：第1部 基調講演

「100年前の関東大震災での津波を振り返るー複合災害の姿ー」

東北大学 災害科学国際研究所 教授

今村 文彦 氏

第2部 パネルディスカッション

「各地の津波防災に関する取組の紹介と意見交換」

ファシリテーター：

香川大学 IECMS 地域強靱化研究センター 特命准教授 磯打 千雅子 氏

登壇者：

東北大学 災害科学国際研究所 教授

今村 文彦 氏

東京大学 生産技術研究所 教授/東京大学 社会科学研究所 特任教授

加藤 孝明 氏

株式会社防災都市計画研究所 代表取締役所長

吉川 忠寛 氏

内閣府政策統括官(防災担当)付 参事官(普及啓発・連携担当)

村上 威夫 氏

事例紹介：岩手県大槌町 安渡町内会 会長 佐々木 慶一 氏

神奈川県横須賀市 よこすか海辺ニュータウン

地域運営協議会 会長 安部 俊一 氏

視聴者数：264名

## **4. 情報化推進事業**

### **(1) 公共施設情報システムサービス**

スポーツ施設と文化施設の予約・抽選機能を備えた公共施設情報システムをプライベート・クラウドで提供しており、大阪府下自治体向けのスポーツ施設予約サービス(OPAS)と、スポーツ施設・文化施設の予約サービス(ESPAL)をあわせて21自治体でトラブルなく、安定したサービスを提供すると共にインボイス対応を行った。OPASは、毎年実施している年度更新作業に加え、新年度からの運用開始に向けて機能改善を実施したことにより、利用者・施設管理者にとって、さらに使い易いサービスの提供を行った。ESPALで提供している政令指定都市向けサービスでは、対象施設の拡張作業を行い、Web予約が出来る施設が増え、利用者の利便性向上に寄与した。

※ESPAL: the Establishment System of Portal And Lead

OPAS: Osaka Public Access Service

### **(2) 情報セキュリティシステム構築支援事業(セキュアサポートサービス等)**

日常のビジネス活動において簡単でかつ安心・安全なデータの交換や保管を実現するための実用的なセキュアサービスや自治体におけるシステムの運用サービスを提供中である。

## 5. 社会システム支援事業

### <社会保健・福祉サービスソリューション>

#### (1) 健康保険組合業務システムの開発・運用事業

##### ■システムサポート保守

健保基幹システムを中心に健康管理ソリューションを含む様々な健保システムサービスについて、全国の延べ約 320 の健康保険組合に対し、安定した運用サポートを実施すると共に、健康保険組合業務の更なる効率化、セキュリティ強化、BCP 等を踏まえた、データセンターでのサーバ運用への切替が順調に進み、計 28 組合/42 組合が稼働している。

##### ■健保業務 DX 化、国策との連携等、業務効率化推進

組合業務のテレワークの提案や国等との電子データ自動連係の提案について、電子文書保管や電子監査対応機能と合わせて各組合へ提案活動を行った。

#### (2) 健康管理ソリューション及び各種インターネットサービスの開発・提供事業

##### ■システムサポート保守

健康管理ソリューションを構成するシステム(健康管理指導支援システム、生活習慣病リスクマーカーシステム、総合健康マネジメントシステム)について安定運用を実施した。また 2024 年 4 月に開始された第 4 期特定健診特定保健指導に係る法改正対応を実施すると共に、ホームページ運用やそれに付随する個人別情報提供を、引き続き延べ 100 サイトを超えて実施する等、安定したサービスを提供した。

##### ■更なる業務効率化推進

新たに健康保険組合と加入事業所間でのセキュアなデータ授受サービス(Kenpo eXpress : KX)を構築し、事業化に向けた提案活動を行った。さらに申請ポータルと電子決済を KX と連携し、より一層の業務効率化に向けた提案を行った。

## 6. 情報化社会基盤整備事業

### (1) プライバシーマークの審査、認定

プライバシーマーク制度は、事業者が個人情報を適切に取扱う体制等を整備・運用していることを認定し、その証として「プライバシーマーク」の使用を認める制度であり、利用者と事業者双方に個人情報保護の意識を高め、安全な利用を促す目的を持つ。当財団では、関西地域(2府4県)及び福井県におけるプライバシーマーク指定地域審査機関として、プライバシーマーク付与に係る申請の受付・審査と付与適格決定可否等の業務を行っている。2023 年度はプライバシーマーク制度設立 25 周年にあたり、個人情報保護漏えい事故やランサムウェア等のサイバーセキュリティ攻撃が社会問題となる中で、プライバシーマーク制度の認知度と事業者の社会的責任を果たす第三者認証としての期待は高まってきている。このような中、2023 年度は次のとおり業務を実施した。

	新規	更新	合併分社	合計	前年比
申請件数	93	842	20	955	106%
審査件数	82	820	8	902	107%
適格認定件数	97	814	20	911	107%

## **7. 広報・交流活動事業**

### **(1) 新春講演会及び交歓会**

日時：2024年1月15日(月) 16:30～18:30

会場：ブリーゼプラザ 小ホール(大阪市北区梅田2丁目4-9 ブリーゼタワー 7階)

内容：ご挨拶 一般財団法人関西情報センター 会長 森下 俊三

#### ①講演会(オンライン)

「最近のソフトウェア政策動向」について

経済産業省 商務情報政策局 情報産業課

ソフトウェア・情報サービス戦略室 室長補佐

杉之尾 大介 氏

#### ②交流会・情報交換会

来賓ご挨拶 経済産業省 近畿経済産業局長

信谷 和重 氏

総務省 近畿総合通信局長

菱沼 宏之 氏

参加者：80名

### **(2) KIISメールマガジン、ホームページ**

当財団主催のイベントやセミナー、関連団体の情報等を発信することを目的に、メールマガジンの発行やホームページでの情報発信を行った。メールマガジンは、2023年4月～2024年3月にかけて計23回発行し、ホームページは、月平均1,140ユーザーの訪問があり、月平均1,860回の閲覧があった。

### **(3) 事業活動のPR強化**

KIIS内外への情報発信を強化するため、KIIS内に部門横断のプロジェクトを立ち上げ、新たな広報戦略や具体的な施策を検討・立案のうえ、経営層に提言した。

以上

#### (附属明細書について)

2023年(令和5年)度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため作成を省略する。